

# 直面する人権課題を考える

2016年、私たちは人権に関するさまざまな課題に直面しています。  
差別のない社会を次世代につなぐことは、今を生きる私たち大人の大きな責任です。  
人権課題の現状や取り組みを、研究者や支援者などの現場の声を聴き、幅広い角度から学びます。

◆開催期間 2016年7月27日(水曜日)～10月4日(火曜日)(全5回)

◆時間 19:00～21:00

◆定員 50人程度

◆会場 **【第1回】HRCビル 5階ホール**

大阪市港区波除 4-1-37 TEL06-6581-8691

**【第2～5回】大阪市立総合生涯学習センター 5階第1研修室**

大阪市北区梅田 1-2-2-500 大阪駅前第2ビル TEL06-6345-5004

◆受講料 全5回一括受講料 4,000円

各回受講料 1,000円

【第1回】 7月27日(水)	<b>「子どもの貧困を減らすためにできることは？」</b> 講師：徳丸 ゆき子(とくまる ゆきこ)さん (NPO法人大阪子どもの貧困アクショングループ代表)	「子どもの貧困」の現状について、現場での体験談などを織り交ぜつつ、社会全体の課題としてどのように向き合えばいいのか深く掘り下げ、学びを深めます。
【第2回】 8月3日(水)	<b>「同性婚はなぜ認められないの？」</b> 講師：南 和行(みなみ かずゆき)さん (なんもり法律事務所 弁護士)	いくつかの自治体で同性パートナーシップを公認する取り組みが進んでいます。同性パートナーとの関係を家族として取り扱う企業も増えてきました。このような社会の動きは、同性カップルの法律上の婚姻を認めるということにつながるのでしょうか？法律での「結婚」とはなにか。憲法や人権としての「家族・結婚」とは。考える機会となればと思います。
【第3回】 9月7日(水)	<b>「人工知能(AI)の進化とこれからの社会」</b> 講師：北口 末廣(きたぐち すえひろ)さん (近畿大学人権問題研究所 主任教授)	人工知能(AI)が人間と会話するなかで人種差別などを学習し、差別的な表現をしたという衝撃的なニュースがありました。人工知能の進化がこれからの社会や人権にどのような影響を与えていくのか、理解を深めます。
【第4回】 9月21日(水)	<b>「人口変動 漂流する高齢者」</b> 講師：藤田 孝典(ふじた たかのり)さん (特定非営利活動法人ほっとプラス 代表理事)	少子高齢化とともに人口減少社会へと転換し、家族などの支援を受けられず孤立し貧困に陥る高齢者が増えている現状について、どのような支援が必要なのかを考えます。
【第5回】 10月4日(火)	<b>「分断社会を終わらせる： 格差問題への新たな提案」</b> 講師：井手 英策(いで えいさく)さん (慶應義塾大学経済学部 教授)	ますます貧困格差が進み、他者への寛容さを社会が失った現在、弱者救済をこえた格差是正のあり方について、財政社会学の視点から解説をしていただき、次世代にどのような社会を残すべきかを考えます。